

## 前回の庁内検討委員会及び都市計画審議会の振り返りと今回の議題

### (1) 前回の庁内検討委員会及び都市計画審議会で頂いたご意見とその対応方針

#### < 第 2 回庁内検討委員会 >

日時：令和 6 年 6 月 1 1 日（火）15：00～17：00

場所：朝霞市役所 別館 5 階 大会議室（手前）

#### < 令和 6 年度第 1 回朝霞市都市計画審議会 >

日時：令和 6 年 7 月 2 日（火）14：00～17：00

場所：朝霞市役所 別館 5 階 大会議室（奥）

ご意見（要約）	対応方針
<b>●現況整理についてのご意見</b>	
（前回庁内検討委員会） 産業立地の観点で朝霞市はポテンシャルが高いと聞いており、暮らしだけでなく産業にもフォローすべき	都市づくりの観点で重要な要素であることから、将来像の実現に向けた課題や取組として反映した。（資料 3 参照）
（前回庁内検討委員会） 施策の進捗率で評価を行うのではなく、目標に対して現状どのようになっているのかを検証し評価することが必要である	各施策の進捗と合わせて、施策に関連する指標の推移を明示した資料を前回都市計画審議会に提示した。
（前回都市計画審議会） 人口や土地利用、産業、都市施設など、現状の整理をしっかりと行うこと	人口や土地利用など朝霞市の基本的な情報を整理し、20 年間の変化を更新した。（資料 3 及び参考資料 3 参照）
（前回都市計画審議会） 朝霞市の状況を判断するために隣接市町などの他都市の比較を加えること	将来像の実現に向けた課題の整理の根拠として隣接市町との比較を追加するなど、朝霞市の状況が把握しやすいよう表現を工夫した。（参考資料 4 参照）
<b>●都市計画マスタープランの構成に関するご意見</b>	
（前回庁内検討委員会） テーマ型の都市マスを採用した場合のテーマ設定においては、どのようにしてテーマが出てきたのか、その根拠をきちんと示す必要がある	将来像を実現するためのまちづくりのテーマ設定において、その設定の考え方を資料に整理した。（資料 3 参照）
（前回庁内検討委員会） 都市マスの構成としてどちらを採用するにしても、総合計画との整合が不可欠であるため、総合計画側と密に連携しながら検討を進めること	総合計画側とは引き続き密に連携・調整を行いながら内容を詰めていく。

ご意見（要約）	対応方針
<p>（前回庁内検討委員会／前回都市計画審議会） テーマ型は市民のにとってわかりやすい構成であるが、総合計画との差異がわかりづらくなる恐れがある。そのため総合計画との役割分担を明示するなど関係性を整理しておく必要がある</p>	<p>総合計画と都市マスの関係性を資料に明示した。（次頁参照）</p>
<p>（前回都市計画審議会） 市民にわかりやすい計画にすると観点で、都市マスの構成をテーマ型とすることが望ましい</p>	<p>前回都計審における各委員から頂いたご意見を踏まえ、都市マスの構成を「テーマ型」として進めていきたい。</p>
<p>（前回都市計画審議会） 各課の役割や責任を明確にするために、逆引き整理は必要である</p>	<p>都市マスの構成として「テーマ型」を採用する場合は、各課の施策が明確となるよう逆引きを整理する。（資料3参照）</p>
<p>（前回都市計画審議会） 現状及び将来見通しを踏まえ、朝霞市の都市づくりの課題を明確にすること</p>	<p>将来像の実現に向けた課題の整理では、ご指摘を踏まえ整理した。（資料3、参考資料3及び参考資料4参照）</p>
<p><b>●その他</b></p>	
<p>（前回都市計画審議会） 計画書の整理においては、ビジュアルを意識しつつ、読みやすく、手に取りやすいよう工夫をしてほしい</p>	<p>本編の作成においては、読みやすく、手に取っていただけるよう表現等を意識し取り組んでいく</p>

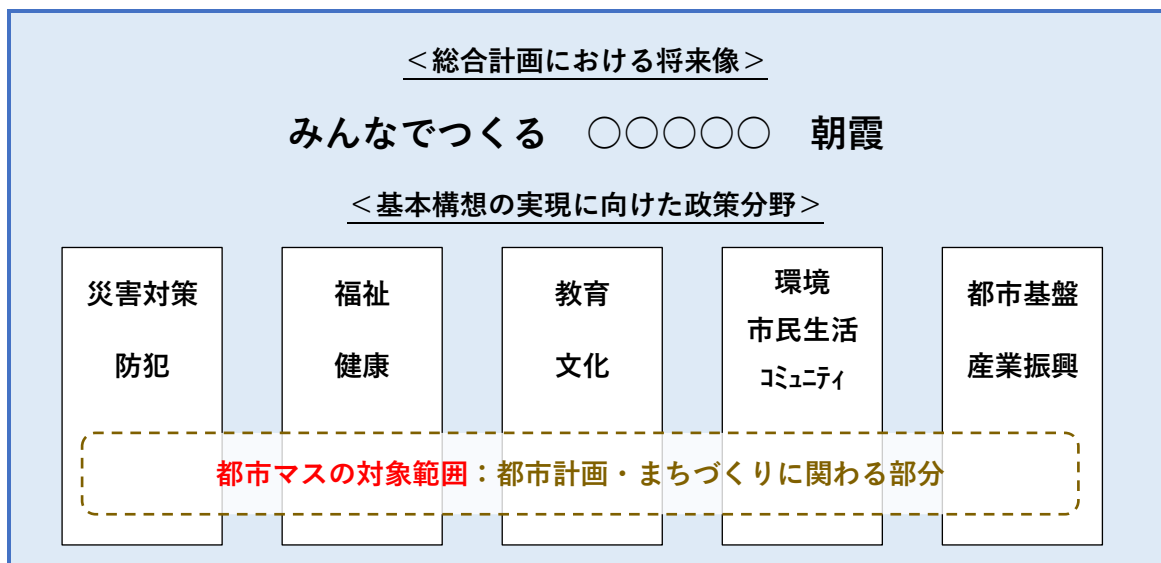
## (2) 都市マスの構成について

前回の庁内検討委員会及び都市計画審議会における都市マスの構成に関する意見を踏まえ、次期都市マスの構成は『テーマ型』を採用する。

ただし、懸念される事項については以下のように対応する。

テーマ型の都市マスに対する懸念事項	対応方針
①テーマ型は市民にとってわかりやすい構成であるが、総合計画との差異がわかりづらくなる恐れがある。そのため総合計画との役割分担を明示するなど関係性を整理しておく必要がある。	⇒総合計画との役割分担を明確にする。(以下を参照)
②各課の役割や責任を明確にするために、逆引き整理は必要である。	⇒庁内における役割分担を明確にするため、これまでの分野別等による逆引き資料を整理する。(資料3を参照)
③どのようにしてテーマが出てきたのか、その根拠をきちんと示す必要がある。	⇒テーマが導き出される考え方を整理する。(資料3を参照)

### ■総合計画と都市マスの関係性



※総合計画の将来像等に関しては「R6.8.26 第7回朝霞市総合計画審議会資料」より

## (3) 今回の議題

前回の庁内検討委員会及び都市計画審議会で頂いた意見を踏まえ、今回の議題を以下のように変更した。

**【当初】**

- ・ 将来都市づくりの課題整理
- ・ 将来都市像、都市構造
- ・ 全体構想における分野別方針（骨子）



**【前回会議の意見を踏まえた変更案】**

- ・ 現況整理（20年間の変化）の再整理
- ・ 取り巻く社会動向（20年先を見据えた変化）
- ・ 将来像、将来都市構造
- ・ 将来像の実現に向けたまちづくりのテーマの課題と取組の柱